

# 堺市新進アーティストバンクとは

## Message

今日、音楽家や美術家をはじめとするアーティストが社会から期待される役割はたいへん広がってきています。アーティストとは、作品やパフォーマンスを通じて人々の心を動かし、人生観を変え、次の暮らしや社会のあり方を予感させることができる存在です。またそれだけでなく、ワークショップを通じて学校でこどもの学びを深め、あるいは子ども食堂で子どもたちの間に新しい人間関係を結びきっかけを作ることができます。そして、こうしたワークショップでの経験から、アーティストは次の表現の形を見つけることがあります。この意味で、アートと社会は強く結びついていると言えます。

次世代を担う若いアーティストの皆さんが、地域や社会とつながりながら創作や表現の幅を広げていくことで、新しいキャリアを自ら見つけ出す機会として、堺市新進アーティストバンクへのご応募をお待ちしています。

公益財団法人堺市文化振興財団  
理事長

服部 一史

## About

堺市新進アーティストバンクとは、「地域や社会とつながり、ワークショップ・アウトリーチ等の様々な企画を提案・実施できるアーティストの育成」をめざして、登録者に向けた、財団主催事業の出演・講師依頼、各種研修プログラムの提供、および堺市内における出演・講師依頼のマッチングを行う制度です。

バンクでの活動を通して、小・中学校や子ども園、子ども食堂などの現場でワークショップやアウトリーチの経験を積んだり、企画書作成やMCのスキルを磨いたり、ワークショップやアウトリーチの歴史や方法論を学んだりすることができます。また、日々の活動の中で、様々な現場でコーディネート経験のある財団職員から、企画・実践内容や活動方針についてフィードバックやサポートを受けることができます。

登録者には、自身の技術・表現・発想力を基礎として、活動の中で企画や実践に関するスキルを高め、また教育・福祉・医療など地域の多様な主体とのつながりを作ることで、従来の音楽家像・美術家像にとどまらない、将来的なキャリアの選択肢を広げていただきたいと思います。

なお本事業は、自由都市堺文化芸術まちづくり条例第13条、および第2期堺文化芸術推進計画重点的方向性2-2に該当する事業として、堺市補助金を活用して実施されています。



# 令和7年度 登録アーティスト 募集要項

## 1. 募集部門

### 音楽部門

クラシック音楽、ジャズ、ロック、現代音楽、邦楽、民族音楽 等

### 美術部門

絵画、造形(彫刻)、写真、染織、陶芸、版画、映像、インスタレーション 等

## 2. 応募条件

- 令和7年4月1日時点で20歳以上40歳未満であること
  - 堺市内で積極的に活動できる状態にあること(住所・勤務地は不問)
  - 企画書・報告書等を作成するための基本的なパソコン操作スキルがあること
- ※過去に登録があった方は応募できません。  
※グループ/コレクティブでの応募も可能です。その場合、登録期間中は登録時点のメンバーで活動することが条件です。ただし、過去に登録があった方をメンバーに含むことはできません。

## 3. 登録期間

登録月から5ヶ年

## 4. 選考方法

- 書類審査、動画/ポートフォリオ審査及び面接審査による選考
  - 応募書類等
    - 登録申請書
    - 履歴書
    - 応募理由書
    - 模擬企画書
    - 推薦書(1通)
  - 音楽部門 直近3か月以内の演奏・パフォーマンス動画(4分以上/YouTube等動画共有サービスURLもしくははデータ)
  - 美術部門 作品・パフォーマンス等が分かるポートフォリオ(様式自由)
  - その他、ご自身の活動・経歴を説明する資料(任意)
- 募集人数:各募集で両部門それぞれ5名程度(定員は登録者の活動状況により調整)
  - 提出方法:メール送信もしくは郵送
  - グループ/コレクティブで応募する場合、②履歴書はメンバー全員分の提出が必要となります。

## 5. 選考の流れ

	受付期間	面接	最終結果通知	登録月
第1次募集	4/15~5/15	6月上旬~中旬	6月下旬	7月以降
第2次募集	8/15~9/15	10月上旬~中旬	10月下旬	11月以降
第3次募集	12/15~1/15	2月上旬~中旬	2月下旬	3月以降

※応募書類等は各受付期間の最終日必着

## 6. 提出先/お問い合わせ先

〒590-0061 堺市堺区翁橋町2丁1-1 公益財団法人堺市文化振興財団 堺市新進アーティストバンク担当 宛  
MAIL [jigyo@sakai-bunshin.com](mailto:jigyo@sakai-bunshin.com) TEL 072-228-0880(平日9:00~17:30) FAX 072-228-0115

## 7. 注意事項

- 応募書類はホームページからダウンロードしてください。 <https://www.sakai-bunshin.com/artistbank/artist-recruitment/>
- 書類審査、動画/ポートフォリオ審査を通過した方のみ、面接審査に進むことができます。
- 選考結果はメールで通知します。 ● 面接は日本語で行います。
- 提出された書類、動画/ポートフォリオは返却できません。また、選考結果に関するお問い合わせは一切回答できません。
- 応募条件及び記載事項等に虚偽があった場合は、採用を取り消します。
- 応募の際に取得した個人情報は、公益財団法人堺市文化振興財団個人情報保護規程に基づき、適正に管理し、採用選考及び採用に関する事務以外の目的への利用は行いません。ただし、採用者の個人情報は人事情報として使用します。

応募書類のダウンロードはこちら



お問い合わせ先

〒590-0061 大阪府堺市堺区翁橋町2丁1-1  
公益財団法人堺市文化振興財団 事業課  
[jigyo@sakai-bunshin.com](mailto:jigyo@sakai-bunshin.com)  
tel.072-228-0880(平日9:00~17:30)



堺市新進アーティストバンク

# アーティストの活動内容

## 子育てスペース・こども園等へのアウトリーチ

子育てサークル等を対象とした0歳から親子で参加できるプログラムや、こども園等での乳幼児向けの活動を行っています。  
子育てサークル等では、クラシック音楽や手遊び歌など、親子で一緒に楽しめるコンサートを実施しています。こども園等では、こどもたちがのびのびと楽しく文化芸術に触れ、またアーティストと関わることで新たな発見が得られるような音楽・造形などの体験プログラムを登録アーティストと企画・実施しています。



## 小・中学校へのアウトリーチ

小・中学生を対象に、学校、学年、クラスのように合わせてオーダーメイドでプログラムを企画・実施しています。  
先生との打ち合わせを踏まえて、クラス全体や子ども一人ひとりに対してどんな場を作ることができるかを多角的に考えます。これまで、こどもたちと一緒に楽器の新しい鳴らし方を見つける音楽ワークショップや、布に型を押しながらイメージを広げていく染色ワークショップ等を実施しました。  
実施後には、先生とのふりかえりでプログラム中の子どもたちの様子を共有し、フィードバックをいただきます。



## こども食堂へのアウトリーチ

こども食堂では、アートを通じてこども食堂の「居場所としての機能」を高めることをめざして、アーティストとこどもたち、そして食堂に関わる方々とのコミュニケーションを深める場づくりに取り組んでいます。  
その日限りのイベントとしてコンサートやワークショップを実施したり、1年間かけてひとつの食堂に同じアーティストが深く関わっていく過程で、こどもたちの成長や変化に立ち会ったりしています。



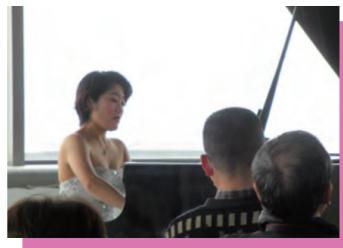
## 市民イベントへの出演／講師依頼

### 事例紹介

- 市役所・区役所でのコンサート出演
- 市内文化施設・商業施設でのコンサート出演
- こども向け造形ワークショップの講師 など



詳しい活動の様子はこちら  
堺市文化振興財団 Facebook



## 実践研修プログラムとは

堺市新進アーティストバンク音楽部門の登録者を対象に、地域や社会とつながり、様々な趣旨・対象のコンサートを企画運営できるアーティストの育成をめざして実施している研修プログラムです。  
与えられた課題に沿ってコンサートを企画する過程で、アーティストとして必要なスキルを学びます。

### 実践研修参加者



サクソフォン  
大瀧 里佳



ソプラノ  
武生 采子

### アドバイザー



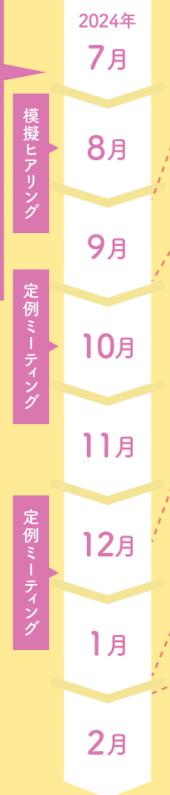
大阪交響楽団トロンボーン奏者  
大阪音楽大学講師  
矢巻 正輝



(公財)としま未来文化財団  
事業企画課 事業企画グループ  
マネージャー  
井上 周

### 年間スケジュール (令和6年度)

オリエンテーション&定例ミーティング



#### 学校ヒアリング 9月

財団職員を先生役として模擬ヒアリングを体験した後、実際に実践先の学校を訪問して、先生方から普段の音楽の授業や児童の様子についてお話を伺いました。対象となる児童にどんなことを届けたいかを掘り下げて考えながらプログラムを作り上げます。



#### 企画アドバイス 9月

ヒアリング内容をもとに受講者が作成した企画案に対してアドバイスをいただきました。目標・目的に沿ったプログラムにするための思考の整理や、児童にとって分かりやすい構成とはどういうものか、企画を立てる時の土台となる考え方や工夫を学びました。



#### 実技アドバイス 12月

それぞれ実演の様子をアドバイザーに確認していただき、会場の使い方や言葉遣いなど、本番を想定した細やかなアドバイスをいただきました。また企画の目的・目標に立ち返り、プログラムを通して児童に何を伝えたいのかを整理するきっかけにもなりました。



#### 大瀧さんの本番 1月

小学4年生を対象に実施しました。「サクソスの世界へようこそ!」と題し、サクソスという1つの楽器の魅力を深掘りしながら、こどもたちが日常でいるような音楽に触れるための種まきをするような、充実したプログラムとなりました。



#### 武生さんの本番 2月

小学5年生に向けた声楽のプログラム。日本語・外国語の曲から、ヴォカリーズまで幅広く選曲し、様々な角度から歌の表現に迫りながら、武生さんが大切にしたい気持ちがじんわりと伝わる、あたたかい時間になりました。



#### 最終報告会 3月

受講者2名が、約半年間の研修を通して得た経験や学び、今後の抱負について発表しました。研修を通して自分自身と向き合い、たくさんのことを吸収した受講者2名の今後の活躍にご期待ください!



## アーティストカレッジとは

活動の幅を広げたい、キャリアの選択肢を増やしたいアーティスト・アートマネージャー・アートコーディネーターの方々に役立つ、様々な講座を実施しています。

### 音楽ワークショップ入門講座

音楽ワークショップリーダーの高橋果林さんと一緒に、あらゆる人々が能動的に参加できる「音楽ワークショップ」を体験し、音楽を通して人とつながることを体感しながら、コンサートとは異なるワークショップの考え方や組み立て方について学びました。



### コーディネーターってどんな人?

さまざまなアウトリーチやワークショップに携わっている財団職員が、コーディネーターの視点からその制作のプロセスを紹介しました。現場を作る上でどんなことを大切にしているのかを共有したあと、実際の対象を想定したプログラム作りにも取り組みました。



### 話し方がもっと上手になる!MC講座

文化庁学校公演の司会等でも活躍する声楽家の谷田奈央さんをお招きし、MCの気を付けるポイントや考え方を学びました。自己紹介や曲紹介を用いたMCの実践では、どんな場所でもどんな人に話すかによって、話し方や話す内容を意識しながら取り組みました。



### 修了アーティストと話す 若手アーティストの活動とキャリア

バンク修了者の薄木咲良さん(ピアノ)と岩本未貴さん(ユーフォニアム)をゲストに招いて、登録期間中に得た学びや気づき、思い出深い本番などについてお伺いし、これから将来どんなアーティストとして活動を広げていきたいかについて話し合いました。



### 企画書の作り方講座

財団職員が講師となり、「企画書作成」を1から学ぶ講座を開講しました。読み手が納得する企画書に必要なポイントを紹介し、渡す相手の立場を想像して書くことの大切さと、情報の順序立て・整理、伝わる表現の選択・論理性など、伝え方の工夫を学びました。



### 事業報告・次年度予告

#### 報告

#### リサイタル公演支援 (音楽部門)

バンクでの活動を通して獲得した学びや成果を、音楽家の本分である演奏で披露し、今後も独力で演奏活動を継続していくための実践の場としてリサイタル公演を実施しました。公募審査を経て選出された岩本未貴さん(ユーフォニアム)は、公演内容の企画、チラシやプログラムの作成、広報等にも取り組みながら、バンクでの経験を糧として形づくられた芸術観を「リサイタル」に落とし込み、自身の音楽人生の軌跡を辿る、温かな公演を作り上げました。



#### 予告

#### ワークショップスタートアップ支援 (美術部門)

令和7年度より、美術部門登録者を対象とした「ワークショップスタートアップ支援」が始まります! 自分の制作スタイルを活かしたワークショップを通じて様々な人と関わってみたい方に向けて、ワークショップのアイデアを実際にかたちにするまでのサポートをします。また、経験豊富なアーティストのワークショップにアシスタントとして関わるなど、ワークショップを企画するときの考え方や、ファシリテーションのコツを学べる機会を提供します。

